

○物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況・評価【令和5年度実施計画】

No		担当課	事業概要	対象	実施状況	決算額 (円)	交付金充当額 (円)	評価
1	物価高騰緊急支援給付金【物価高騰対策給付金】	生活福祉課	物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。	令和5年度分の住民税非課税世帯	給付世帯数:23,674世帯	1,706,655,282	1,706,654,535	住民税非課税世帯に対し給付金を支給することにより、当該世帯層の生活に係る費用の負担の軽減が図られた。
2	生活支援臨時給付金【物価高騰対策給付金】	生活福祉課	物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。	令和5年度分の住民税均等割のみ課税世帯	給付世帯数:3,953世帯	399,146,806	399,146,278	住民税均等割のみ課税世帯に対し給付金を支給することにより、当該世帯層の生活に係る費用の負担の軽減が図られた。
3	子育て世帯生活支援臨時給付金【物価高騰対策給付金】	生活福祉課	物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。	令和5年度分の住民税非課税世帯の18歳以下の児童数及び住民税均等割のみ課税世帯の18歳以下の児童数	給付人数:2,943人	149,266,314	149,266,028	18歳以下の児童が属している住民税非課税世帯及び住民税均等割のみ課税世帯に対し、当該児童数に応じて給付金を支給することにより、当該世帯層の生活に係る費用の負担の軽減が図られた。
4	弘前お米とくらし応援券臨時特別配布事業	農政課	原油価格・物価の高騰による生活への影響が続いていることから、青森県産米等の購入代金に充てることができる商品券を発行し、市民の経済的負担の軽減を図る。	令和6年1月1日時点で住民基本台帳に登録がある市民	市民一人につき3,000円分の「弘前お米とくらし応援券」券を発行し、配布した。 ・応援券利用期間:令和6年3月1日～12月31日 ・配布済人数:160,444人 ・応援券取扱店舗数:市内のスーパー等116店舗 ・配布済応援券総額:481,332,000円 ・利用済応援券総額:466,059,000円 ※利用率:96.8%	543,751,094	409,007,000	高い利用率に加え、市民からは「物価高騰で米の値段が高く困っていたところ助けになった」という声のほか、取扱店舗からは「県産米の消費を促す施策として大いに役立つものであった」との意見をいただくなど、地元産米の消費を促すとともに市民の家計負担の軽減に寄与した。
合計						2,798,819,496	2,664,073,841	